

こう ほうしゃせいはいきぶつ 高レベル放射性廃棄物 こう はいきぶつ (高レベル廃棄物)

■ 用語解説 ■

原子炉で燃焼が終わった使用済み燃料、あるいは使用済み燃料からウランとプルトニウムを分離した残りの成分を呼ぶ。原子炉で生成された放射性物質の有毒物質で、特に超ウラン元素を含んでいる場合には、100 万年にわたる管理が必要と考えられている。処分として、深さ 500 ～ 1000 m の地下への埋設がもっとも有望と考えられている。